

第7回科学の甲子園 全国大会 総合成績

CODE	都道府県	設置者	学校名	筆記競技	実技競技①	実技競技②	実技競技③	合計	順位
28	兵庫	県立	兵庫県立神戸高等学校	204	173	198	134	709	7

CODE	都道府県	設置者	学校名	筆記競技	実技競技①	実技競技②	実技競技③	合計	順位
14	神奈川	私立	栄光学園高等学校	272	157	222	220	871	1
34	広島	私立	広島学院高等学校	188	167	215	230	800	2
13	東京	国立	筑波大学附属駒場高等学校	230	173	187	160	750	3
8	茨城	県立	茨城県立並木中等教育学校	185	166	207	190	748	4
30	和歌山	私立	智辯学園和歌山高等学校	255	152	192	141	740	5
7	福島	県立	福島県立安積高等学校	238	136	205	147	726	6
28	兵庫	県立	兵庫県立神戸高等学校	204	173	198	134	709	7
18	福井	県立	福井県立藤島高等学校	143	164	180	240	707	8
27	大阪	私立	大阪星光学院高等学校	235	66	197	200	698	9
21	岐阜	県立	岐阜県立岐阜高等学校	216	131	171	170	688	10

平均点				178.7	113.2	186.0	100.5	578.4	＝
標準偏差				42.3	39.4	20.8	58.1	107.7	＝



平成30年3月18日

東京都千代田区四番町5番地3
科学技術振興機構 (JST)
Tel : 03-5214-8404 (広報課)
URL <http://www.jst.go.jp>

「第7回 科学の甲子園全国大会」 神奈川県代表 栄光学園高等学校が優勝

JST (理事長 濱口 道成) が平成30年3月16日 (金) から3月19日 (月) までの日程で開催している「第7回 科学の甲子園全国大会」(開催場所: 埼玉県さいたま市) は、全競技を終え、その結果、神奈川県代表栄光学園高等学校が優勝しました。

「科学の甲子園全国大会」は科学好きの裾野を広げるとともに、トップ層のさらなる学力伸長を目的として、高校生等を対象に平成23年度に創設されました。

第7回全国大会には、過去最高の参加校数となった698校から8,725名のエントリーがあり、各都道府県の選考を経て選抜された47校、合計361名の高校生達が、科学に関する知識とその活用能力を駆使してさまざまな科学的課題に挑戦しました。

筆記競技と3つの実技競技の得点を加算した総合成績により、神奈川県代表 栄光学園高等学校が優勝、広島県代表 広島学院高等学校が第2位、東京都代表 筑波大学附属駒場高等学校が第3位となりました。そのほか、産学官の連携による科学技術系人材育成を推進する企業賞を含む、全ての成績については別紙を参照してください。また、大会の概要や出場校の選考などの詳細は、下記ホームページを参照してください。

「第8回 科学の甲子園全国大会」は、平成30年度に再び埼玉県にて開催される予定です。

JSTでは、発達段階に応じて才能を伸ばせるよう体系的な人材育成を推進しています。今後も「科学の甲子園全国大会」をはじめとする事業の実施を通じて、科学好きの裾野を広げ、生徒が才能を十分に発揮し、切磋琢磨する機会を提供していきます。

ホームページURL: <http://koushien.jst.go.jp/koushien/>

<添付資料>

- 別紙1: 「第7回 科学の甲子園全国大会」 成績一覧
- 別紙2: 「第7回 科学の甲子園全国大会」 成績(6位~10位) 一覧
- 参考1: 「第7回 科学の甲子園全国大会」 都道府県代表校一覧
- 参考2: 「第7回 科学の甲子園全国大会」 協働パートナー一覧

<お問い合わせ先>

科学技術振興機構 理数学習推進部 才能育成グループ
〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8 川口センタービル
担当: ラオ ちぐさ、岡田 啓一 (オカダ ケイイチ)
Tel : 090-1409-6665 Fax : 048-226-5684 E-mail : koushien@jst.go.jp

「第7回 科学の甲子園全国大会」 成績一覧

競技・成績	基準	学校名
総合成績 優勝 文部科学大臣賞 CIEE/TOEFL賞	筆記、実技競技の合計点の 点数順	神奈川県代表 栄光学園高等学校
総合成績 第2位 科学技術振興機構理事長賞 UL Japan賞		広島県代表 広島学院高等学校
総合成績 第3位 埼玉県知事賞 埼玉りそな銀行賞		東京都代表 筑波大学附属駒場高等学校
総合成績 第4位 さいたま市長賞 武蔵野銀行賞		茨城県立並木中等教育学校
総合成績 第5位 日本理科教育振興協会賞		和歌山県代表 智辯学園和歌山高等学校
筆記競技 第1位 講談社賞	筆記競技の最高得点	神奈川県代表 栄光学園高等学校
筆記競技 第2位 内田洋行賞	筆記競技の第2位	和歌山県代表 智辯学園和歌山高等学校
実技競技① 第1位 トヨタ賞	実技競技①の最高得点	東京都代表 筑波大学附属駒場高等学校
実技競技① 第2位 ケニス賞	実技競技①の第2位	兵庫県立神戸高等学校
実技競技② 第1位 パナソニック賞	実技競技②の最高得点	岩手県立盛岡第一高等学校
実技競技② 第2位 ヤガミ賞	実技競技②の第2位	神奈川県代表 栄光学園高等学校
実技競技③ 第1位 SHIMADZU賞	実技競技③の最高得点	福井県立藤島高等学校
実技競技③ 第2位 ナリカ賞	実技競技③の第2位	広島県代表 広島学院高等学校
企業特別賞 旭化成賞	優れたチームワークを発揮 した優秀校	福島県立安積高等学校
企業特別賞 アジレント・テクノロジー賞	実技競技①で優れた実験ス キルを発揮した優秀校	高知県代表 高知学芸高等学校
企業特別賞 AGS賞	筆記競技で独創的な発想に もとづく解答をした優秀校	鳥取県立鳥取西高等学校
企業特別賞 学研賞	実技競技③で優れたメカ・ デザインを開発した優秀校	岐阜県立岐阜高等学校
企業特別賞 埼玉県経営者協会賞	1年生を含むチームの中の 優秀校	愛知県代表 海陽中等教育学校
企業特別賞 しまむら賞	実技競技②で優れた探求心 と考察力を発揮した優秀校	香川県立丸亀高等学校
企業特別賞 帝人賞	女子生徒3名以上を含むチ ームの中の最優秀校	三重県立伊勢高等学校

「第7回 科学の甲子園全国大会」 成績（6位～10位）一覧

競技・成績	基準	学校名
総合成績 第6位	筆記、実技競技の合計点の 点数順	福島県立安積高等学校
総合成績 第7位		兵庫県立神戸高等学校
総合成績 第8位		福井県立藤島高等学校
総合成績 第9位		大阪府代表 大阪星光学院高等学校
総合成績 第10位		岐阜県立岐阜高等学校

「第7回 科学の甲子園全国大会」都道府県代表校一覧

No.	都道府県名	学校名	出場回数
1	北海道	函館ラ・サール高等学校	初出場
2	青森県	青森県立弘前高等学校	初出場
3	岩手県	岩手県立盛岡第一高等学校	6回目
4	宮城県	仙台高等専門学校	2回目
5	秋田県	秋田県立秋田高等学校	6回目
6	山形県	山形県立米沢興譲館高等学校	4回目
7	福島県	福島県立安積高等学校	3回目
8	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	2回目
9	栃木県	栃木県立宇都宮高等学校	7回目
10	群馬県	群馬県立前橋高等学校	初出場
11	埼玉県	埼玉県立浦和高等学校	3回目
12	千葉県	千葉県立千葉高等学校	初出場
13	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	5回目
14	神奈川県	栄光学園高等学校	7回目
15	新潟県	新潟県立新潟高等学校	6回目
16	富山県	富山県立富山中野高等学校	5回目
17	石川県	石川県立金沢二水高等学校	初出場
18	福井県	福井県立藤島高等学校	6回目
19	山梨県	山梨県立甲府南高等学校	3回目
20	長野県	松本秀峰中等教育学校	2回目
21	岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校	7回目
22	静岡県	静岡県立沼津東高等学校	初出場
23	愛知県	海陽中等教育学校	3回目
24	三重県	三重県立伊勢高等学校	5回目
25	滋賀県	滋賀県立膳所高等学校	7回目
26	京都府	京都府立桃山高等学校	初出場
27	大阪府	大阪星光学院高等学校	3回目
28	兵庫県	兵庫県立神戸高等学校	初出場
29	奈良県	帝塚山高等学校	初出場
30	和歌山県	智辯学園和歌山高等学校	5回目
31	鳥取県	鳥取県立鳥取西高等学校	7回目
32	島根県	島根県立松江北高等学校	3回目
33	岡山県	岡山県立倉敷天城高等学校	初出場
34	広島県	広島学院高等学校	6回目
35	山口県	高水高等学校	初出場
36	徳島県	徳島市立高等学校	6回目
37	香川県	香川県立丸亀高等学校	3回目
38	愛媛県	愛光高等学校	初出場
39	高知県	高知学芸高等学校	5回目
40	福岡県	久留米大学附設高等学校	6回目
41	佐賀県	佐賀県立唐津東高等学校	3回目
42	長崎県	青雲高等学校	2回目
43	熊本県	熊本県立熊本高等学校	初出場
44	大分県	大分県立大分高等学校	初出場
45	宮崎県	宮崎県立宮崎西高等学校	7回目
46	鹿児島県	ラ・サール高等学校	7回目
47	沖縄県	沖縄県立開邦高等学校	初出場